

豊橋市議選を振り返る(下)

厚い壁に新人8人挑む

◎サクラサク

26日の開票の夜、選挙事務所にあふれるほど詰めかけていたのは若い人ばかり。

川原元則氏は桜丘高校で2月末まで教鞭(きょうべん)を執っていた。だからポスターも、ジャンパーも、フラッグも、街宣カーも桜カラー。

「夢・希望を心に、命を大切に」と訴える熱血先生のもとに

多くの教えたことが支持の輪を広げた。最終日、毎月11日に東北震災復興応援。

選挙を学びました。その縁で根本代議士の公設秘書をやらせていただいた。多くの事を学びました。私たちの決めたことを、県や国に上げていって予算をとってくる。仕事

の懸け橋を創るために挑戦は続く。◎ハンディ 「新川校区から待望の自前の候補者が出てくれた」と地元

の期待が熱かった福井靖氏。子どもたちに剣道

向かって一致団結で。この新川校区が私は好きです。命を懸けて校区に尽くします。私を市会議員に押し上げてくださ

「私が東北で目撃した石巻の避難所は2階建てで、57人が避難し、53人があ

喜びも悔しさも—さらなる挑戦への一歩

援募金を行ってきた豊橋駅東口で最後の街頭演説。

◎即戦力

「若者が希望を持って生きる事ができるともに作り上げていきたい」と渾身(こんしん)のお願い。

開票が進み、深夜の1時半、ついに確定票が発表され35位にすべりこんだ二村真一氏。

「4年前の県会選挙の時に丹羽事務所

事をするとこういう事はこういうことで。彼を即戦力という人は多い。まち中戦争で3人が落選した中で薄水の思いでもぎ取った

を教え、市子ども会連絡協議会会長などを歴任し、「街づくりは人づくり」を掲げて戦った。

しかし、熾烈(しりつ)な新川校区の有権者の少なさが最後まで響き、32票差の次点に泣いた。

津波でなくなったのです。その避難所と全く同じ、鉄骨2階建ての避難所が神戸新田に作られようとしています。市民参加で地域の人の意見で計画されていないのです。市役所と市

民が共に働いて、豊橋をつくらせていくのが協働ではないでしょうか。豊橋のまちがもっと元気になるように、ハコモノをやめて住みやすい豊橋をつくりましよう。」

7日間、運動員として行動を共にした娘さん夫婦。奥さんが事務所当番。分

「地方政治クリエイト・伊藤秀昭」

◎市民協働 まちづくりNP